

映画会予定

10月映画会の予定

日 時	内 容	会 場	備 考
20日(水) 午前10時～ 午後2時～	教誨師 大杉漣 玉置玲央 ほか/出演 114分	AVホール 40人	水曜映画会

11月映画会の予定

日 時	内 容	会 場	備 考
17日(水) 午前10時～ 午後2時～	ライオン 25年目のただいま デヴ・パテル ニコール・キッドマン ほか/出演 119分	AVホール 40人	水曜映画会

いずれも入場は先着順です。定員を超えた場合は入場を制限させていただきます。

開場は上映開始時間の30分前になります。

また、内容についてはやむをえず変更することがあります。

上映会場を含む図書館内での飲食・喫煙・録音・撮影はできませんので、ご注意ください。

また新型コロナウイルス感染症の対策として、ご来場の際は以下のとおりご協力願います。

- (1) 検温
- (2) マスクの着用
- (3) 来場者名簿への記名
- (4) 手指消毒
- (5) 会場内での飲食の禁止
- (6) 他のお客様と間隔をあけての座席利用

休館日のお知らせ

10月28日(木)は館内整理日のため休館となります。

映画会上映作品紹介

10月水曜映画会 「教誨師」

日時：10月20日（水）午前10時～、午後2時～

『教誨師』。それは、刑務所や少年院等の矯正施設において、被収容者に対して過ちを悔い改め、徳性を養うための宗教教誨活動を行う、民間の篤志の宗教家だ。教誨師として活動するプロテスタントの牧師・佐伯も、月に2回拘置所を訪れて死刑囚達と面会していた。

彼の問いかけに無言を貫く男。気のいいヤクザの組長。年老いたホームレス。よくしゃべる関西出身の女性。自分に会おうとしない我が子を思い続ける気弱な男。そして、大量殺人者の若者。佐伯は、意図せず相手を怒らせてしまったり、いつまでも心を開いてもらえなかったりと苦難の日々を繰り返しながら、彼らが自らの罪と向き合い、悔い改めて残りの“生”とこれから迎える“死”を受け止められるよう懸命に、親身になって話を聞く。

死刑囚との対話を通して佐伯自身も己の過去に思いを馳せ、自分と向き合う中、ついにある受刑者に死刑執行の命が下される……。

11月水曜映画会

「ライオン 25年目のただいま」

日時：11月17日（水）午前10時～、午後2時～

オーストラリアで幸せに暮らす青年サルー。

彼には5歳の頃、スラム街で暮らしていた兄と仕事を探しに出かけた先、電車の中で眠り込んで迷子になり、そのまま養子に出された過去があった。成人したサルーは幸せな生活を送りながらも、インドの家族への想いを募らせ自分の幸福な状況に戸惑い、苦しむ。

そんなある日、サルーは友人から「Google Earthなら地球上のどこへでも行く事ができる」と教えられる。幼いころのかすかな記憶と、道案内のGoogle Earthを頼りに、彼の本当の母や兄が暮らす故郷探しと、あの日言えなかった“ただいま”を伝えるための旅が始まった――。

実話をもとにした、感動のヒューマンドラマ。

12月の上映作品は次月にご紹介します。